

令和5年度 感染管理区域で従事する医師・看護師のための研修会 実施要領

実施目的 新興・再興感染症(新型コロナウイルス感染症など)に対処する院内リーダーを育成し、ひいては地域における感染対策の充実を図ることを主目的とし、①疫学情報の提供、②標準予防策の確認、③医療施設内の感染管理区域対応の教示を図る。

開催主体 主催:大阪府医師会(大阪府委託・大阪府災害医療基礎研修事業)

共催:大阪大学感染症総合教育研究拠点

開催場所 大阪府医師会

開催日 第1回・11月12日(日)、第2回・12月17日(日)、第3回・1月21日(日)

参加対象 会員医療機関のうち、院内にインフェクションコントロールドクターあるいは感染管理認定看護師がいない施設で、今後、感染対策を担う医師・看護師等(医療施設に関連する介護職員含む)

定員 30名 参加費は無料 申込はQRコードよりWEB上で入力(〆切10/10)

研修内容 下記の通り(府医ホームページを通じた事前WEB学習※+実地研修)

※当日に確認テストを実施

《事前WEB学習》府医ホームページに掲載:下記動画を視聴



(申込ORコード)

■項目A 標準予防策:①②

- ① 1. 標準予防策の基本的な考え方と根拠
- 2. 標準予防策の内容
 - 1) 手指衛生
 - 2) 個人防護具(PPE)
- ② 1. 器具・環境の衛生管理
 - 1) 処理方法の基準:スパルディングの分類
 - 2) 洗浄/消毒
 - 3) 環境管理
 - 4) 新興・再興感染症(新型コロナウイルス感染症など)に関する物品の処理
- 2. 新興・再興感染症(新型コロナウイルス感染症など)禍における職員健康管理
 - 1) 日々の健康監視
 - 2) 就業中の対策
 - 3) 日常生活での対策

■項目B 新興・再興感染症(新型コロナウイルス感染症など)陽性患者の感染対策:③

- ③「新興・再興感染症(新型コロナウイルス感染症など)に対する感染対策～ゾーニングを中心～」

■項目C 外来の感染症診療と感染対策～早期診断・感染対策の考え方:④⑤

- ④総論と準備 編
- ⑤各論と実践 編

●新興・再興感染症(新型コロナウイルス感染症など)治療:⑥

- ⑥「COVID-19治療」

●PCR検体採取参考動画:手技について

《当日の研修》9:30~16:30

事前学習確認テスト

実技(午前)

- ① PPEの着脱(講義)
- ② 手指衛生
- ③ PPE/環境整備
- ④ PCR検体採取、検体の取り扱い/ディスカッション

机上演習(午後)

- ①施設におけるゾーニング
- ②発熱外来での感染症対策

※本研修会は、『外来感染対策向上加算』の施設基準の要件(「地域の医師会が主催する新興・再興感染症の発生等を想定した訓練に参加すること」)に該当します。